

農産加工多様性事業 産学連携事業

1.目的 学校外の農家・事業者と農産加工を通して連携を図り、地域に眠る食材の加工を行う。

2.日時 令和5年10月上旬

3.場所 食品化学科棟 加工室

4.参加生徒 食品化学科1・2年生 10名

5.生徒感想 食品化学科では3年前よりローゼルと言う植物の栽培を開始しジャムへの加工をおこなってきました。ローゼル自体の栽培は時期さえ、間違えなければ容易に栽培できる作物ですが、収穫・調整に非常に時間がかかり、食品化学科においても1年生総出で収穫・調整をおこないました。

那珂市商工会婦人部が今年度より学校外の圃場で栽培をおこない農業科・園芸科がローゼルの収穫作業をお手伝いした経緯から、ジャム加工への加工を打診され今回の連携事業になりました。食品化学科ではレシピの提供と製造を担当させていただき、婦人部の方々と販売会等に参加させていただきました。本年度は初年度の事業でしたので、代表生徒数名が参加しただけですが今後、外部委託製造を請け負うにあたり必要な事を学ぶ機会になりました。また今後婦人部の方からいただいた要望を取り入れ、来年度以降より良い商品にしていきたいと思います。

